介護福祉士養成課程
教務主任　各位

2026 年 10 月
三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

# 「介護福祉士養成施設における外国人留学生及び既卒者の国家試験合格支援に関するアンケート」Web アンケート調査へのご協力のお願い

拝啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

現在、弊社では、厚生労働省より令和 8 年度老人保健健康増進等事業の採択を受け、「外国人留学生及び既卒者の介護福祉士国家試験合格率向上に向けた取組に関する調査研究事業」を実施しております。

本事業は、介護福祉士養成施設における、外国人留学生及び既卒者の国家試験合格率向上に向けた取組の現状や課題を把握し、事例集を作成するとともに、国家試験合格率向上に向けた支援のあり方について検討することを目的としております。

本事業の一環として、全国の介護福祉士養成施設を対象としたアンケートを実施することといたしました。

つきましては、業務ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケート調査の回答にご協力を頂けますようお願い申し上げます。

**2026 年 11月 18 日(水)**までに、次ページに記載の方法でご回答ください。

**＜本調査における「既卒者」の定義＞**

本調査における「既卒者」とは、日本人・外国人を問わず、介護福祉士国家試験に合格せずに（不合格、あるいは未受験）介護福祉士養成施設を卒業し、介護職として就職した者を指します。介護福祉士養成課程を修了した翌年度以降に受験した方あるいは合格した方についても、修了した当年度に不合格・未受験であれば「既卒者」に含めます。

**＜在学中から卒業後まで継続した資格取得支援の必要性＞**

平成 29 年度より、養成施設の卒業生が介護福祉士の資格を取得するためには、法律上、国家試験合格が必要となっていますが、令和13年度までに介護福祉士養成施設を卒業する者については、卒業後5年間に限り、介護福祉士の国家試験に受験・合格することなく介護福祉士となる資格を取得することができます。（なお、令和8年度までの卒業者は、上記措置に加え、卒業後5年間のうちに、介護現場に5年間従事することにより、引き続き、介護福祉士としての資格を有することができます。）

しかし、国家試験を再度受験し合格することで、卒業生がより自信をもち、仕事に対する意欲が向上している例もみられ、このような例が増えることは、介護現場におけるより質の高いケアの提供につながることが指摘されています。卒業生の国家試験合格のためには、介護福祉士養成施設在学時にとどまらず、卒業後の支援も重要であると考えられるため、貴校の取組みや課題等について、ご教示いただけますようお願い申し上げます。

敬具

## 1. 本調査のご回答をお願いしたい養成校

- 全国の介護福祉士養成施設（全数）の皆様に、本調査への協力をお願いしております。
- **介護福祉士養成課程の指定を受けていない学校は、本調査の対象外です。**

## 2. 調査への回答方法

- 以下の調査票（ウェブアンケート）にご回答ください。
- 複数の介護福祉士養成課程を設置している場合は、お手数ですが、課程ごとにご回答をお願いします。

| | 調査票 | |
|---|---|---|
| 調査目的 | 介護福祉士養成施設における、外国人留学生及び既卒者の国家試験合格率向上に向けた取組の現状や課題を把握する。 | |
| 回答方法 | 右記の URL（アンケートサイト）にアクセスし、ご回答ください。<br>最初にメールアドレスをご登録いただくことで、回答の途中保存が可能となります。ご登録いただいたメールアドレスに個別 URL が発行されますので、個別 URL から回答を進めてください。また、途中で回答を保存したい場合は、画面右上の「あとで続きをする」をクリックしてください（※）。 | https://survey.esumi.jp/youseishisetsu2026 |
| 備考 | 設問数は 31 問です。ご回答には 30 分程度を要することを想定しております。 | |

※＜途中保存・途中回答開始方法＞下記の「◆個人情報の取り扱いについて」にご同意の上、ご自身のメールアドレスを入力し、「送信」ボタンをクリックすると、ご登録いただいたメールアドレスに、個別 URL が記載されたメールが届きます。その URL をクリックすると、アンケート画面トップページへ遷移します。途中で回答を中断し、あとから回答したい場合は、個別 URL をクリックしてください。

## 3. ご回答に当たって

- 本調査の回答は、原則として、介護福祉士養成課程の教務主任の先生にお願いします。
  ただし、他の先生方と相談して回答されたり、国家資格取得支援を担当している先生に回答を依頼されたりすることも可能です。
- 本調査へのご協力は任意です。今後、介護福祉士養成施設における外国人留学生及び既卒者に対する国家試験合格に向けた支援について検討するための重要な基礎資料となりますので、可能な限りご協力いただけますと幸いです。
- 本調査のご回答内容について確認させていただく場合があるため、ご担当者様の氏名等の個人情報をお尋ねする項目があります。次ページの「◆個人情報の取り扱いについて」に同意のうえでご回答ください。
- **アンケートの結果は全て統計的に処理するため、ご回答いただいた内容は、ご回答者及び介護福祉士養成施設の名称が特定されるような形で、分析結果が公表されることはありません。**

## 4. お問い合わせ先

【介護福祉士養成施設における外国人留学生及び既卒者の国家試験合格支援に関するアンケート調査事務局】
三菱UFJリサーチ＆コンサルティング株式会社　小川美帆、平田、遠藤
電子メール：kaigo-jinzai@murc.jp
※お電話での対応をご希望の場合、その旨 E-mail をいただければ、弊社よりお電話を差し上げます。

◆個人情報の取り扱いについて
1.今回、ご提供いただく氏名、ご連絡先等の個人情報は、本調査に関する連絡のために利用し、厳重に管理いたします。
2.お預かりする個人情報は、弊社の「個人情報保護方針」(https://www.murc.jp/corporate/privacy/)及び「個人情報の取り扱いについて」(https://www.murc.jp/corporate/privacy02/)に従って適切に取り扱います。
3.お預かりする個人情報は、法令等に基づく場合を除き、ご本人の同意なく第三者には提供いたしません。
4.お預かりした個人情報は、厚生労働省に対して提供する場合がございます。また、業務委託により弊社以外の第三者にその取り扱いを委託する場合がございます。そうした場合には、十分な個人情報保護の水準を備える者を選定し、契約によって個人情報の保護水準を守るよう定め、個人情報を適切に取り扱います。
5.お預かりした個人情報の開示、訂正、利用停止等若しくは利用目的の通知のご請求、または個人情報に関する苦情のお申し出、その他の問い合わせにつきましては、上記の調査事務局までご連絡ください。
6.ご同意いただけない場合、また、お預かりした情報の中にご連絡先のご記入がない場合や不完全な場合等には、ご照会内容について弊社からお答えできない場合があります。

以上